



ときわ

宇部市立常盤小学校
第 1 号
2015. 4. 8 発行

『 声出せ 汗出せ 知恵を出せ 』

校長 海 頭 巖

いよいよ平成27年度の始まりです。校庭の桜の花は、新入生を迎えるまでとは頑張って咲いてくれているようにさえ感じられます。

本年度は70名のピカピカの1年生を迎え、全校生徒455名でスタートしました。子どもたち一人ひとりの顔に、新しい学年での期待と意欲を強く感じました。

新しい年度のスタートにあたって、始業式で話した内容の一部を紹介します。

さて、今から『天国（心配や苦しみのないところ）と地獄（辛いことや苦しみの多いところ）』の食事のお話をします。

実は、天国でも地獄でも、食堂のテーブルの上にはたくさんのおいしい食べ物があるそうです。食べ物の種類や量も同じで、テーブルを囲んで食べるのです。しかも、1m以上もある長い箸を使って食べなければなりません。このように、食事の約束ごととは一緒なのです。

地獄にいる人たちは、長い箸を使って、必死に食べようとするのですが、箸が長すぎて食べ物を自分の口に運ぶことができず、結局何も食べられずに、空腹のままブツクサ文句を言いながら食堂を後にするのです。

一方、天国にいる人たちは、その長い箸を自分のためには使わず、向かい側に座っている人に、お互いが食べさせてあげているのです。だから天国にいる人たちは、いつもおいしく食事ができ、ニコニコ幸せそうな顔をしているのです。

このように食事の約束ごとは変わらないのに、自分のことだけを考えている場合と他人のことと考えている場合とでは、こんなに状況が違ってくるのです。

心の持ち方や行動の仕方次第で、『天国』にも『地獄』にもなるのです。

みなさん。いまお話ししたように、みんなニコニコ笑顔で一杯な『天国（心配や苦しみの少ないところ）』に近い学校にしていきましょう。

そのためには、『声』・『汗』・『知恵（考えたり、工夫したりする力）』をしっかりと出し合ってほしいのです。

『声出せ』とは、人より先にさわやかあいさつ、元気に返事、正しい言葉づかいです。

『汗出せ』とは、遊びや運動でしっかり汗をかいて体力をつけてもらいたいことと、心に汗をかくまで、しっかり掃除（掃除をし終えたときに気持ちよくなれるまで）をしてもらいたいのです。

そして、『知恵を出せ』とは、授業の約束をしっかりと守って、友だちと一緒にきちんと学び合ってほしいのです。

『声出せ 汗出せ 知恵を出せ』で常盤小学校を『天国』に近づけていきましょう。

教職員一同、率先垂範と師弟同行で『声・汗・知恵』を出し合い、徳・体・知のバランスのとれた『ときわっ子』の育成に尽力します。よろしくお願いします。